

各	教	育	事	務	所	長	様
各	市	町	村	教	育	長	様
各	公	立	学	校	長	様	

第 49 回熊本県学校事務研究大会の開催について（二次案内）

記

2 目 的

- (1) 次世代の学校の創世に向けた「チーム学校」体制の整備と教育活動を支援するために、学校事務職員が資質・能力の向上を図り学校事務組織の強化による学校務運営参画を積極的に推進する。
- (2) 学校事務の効率化による教員との協働体制の充実と、教育行政職の事務の専門性による学校運営にかかわる職員として機能の強化を図る。
- (3) 地域とともにある学校における、地域や教育委員会との連絡調整機能を担い、学校と地域をつなぐ組織としての共同学校事務室の機能の強化を図る。

8 目 程

開場	全体会				昼食	移動	受付	分科会	閉会
	開 会 行 事	講 演	休 憩	全事研佐賀大会実行委 員会発表 研究部企画				キャリア別分科会	

9 全体会講演内容

Office aNueNue 代表 今村 寛 氏

演題「『対話』で変える〇〇の仕事～私たちの対話力が未来を拓く～」

10 分科会内容

●第1分科会 【推奨キャリア：1～10年目】 国際交流会館ホール

【講師】熊本県教育庁 県立高校半導体関連人材育成事業

企業連携コーディネーター

藤原 良弘 氏

分科会テーマ 【一人職スキル】を高めよう～対話力UPで業務改善

●第2分科会 【推奨キャリア：11～20年目】 市民会館大会議室

【講師】くまもと県民カレッジ 認定講師

民長 博美 氏

分科会テーマ 戦略的組織経営で仕事をもっとおもしろく

～チームリーダーとしてまず一步を踏み出そう～

●第3分科会 【推奨キャリア：21年目～】 市民会館大ホール

講師兼コーディネーター：くまもと県民カレッジ認定講師

堤 良弘 氏

パネリスト：熊本県立御船高等学校

主任事務長

豊永 祐樹 氏

熊本県教育庁 教育DX・働き方改革推進室

参事

真鍋 敏也 氏

山鹿市公立学校事務職員研究会

会長

亀田 薫

分科会テーマ 次世代へ伝える「魅力ある学校事務」

キーワード：対話（やる気）、安心安全な場づくり（元気）、コーチング（勇気）

●第4分科会 【全キャリア対象】 市民会館 2階第5・第6会議室

【講師】Office aNueNue 代表 今村 寛 氏

分科会テーマ ～もっと深めよう！「対話力」～

11 参加資料代 会員 2,000 円 会員外 3,000 円

会員・会員外で納入方法が異なりますので「12 申込方法」をご確認ください。

※会場の都合により当日は現金を取り扱えません。

12 申込方法

（1）会員参加者

○ 各地区理事の案内に従い、お申し込みの上、参加資料代を納入してください。

○ 分科会については、後日連絡します。指定された会への参加をお願いします。

(2) 会員外参加者

- 下記URL又は二次元コード先のフォームに必要事項を入力の上、送信してください。

URL <https://forms.office.com/r/tnkpeTuG8W>

二次元コード



- 会場の都合上、希望された分科会に参加できない場合がありますので御了承ください。
(分科会については、後日連絡します。)
- 参加資料代は必ず事前にお振り込みください。
- 運営の都合上、入金後の返金は致しかねます。

申込及び参加資料代振込締切

令和7年11月21日(金)

	振込口座
金融機関名	ゆうちょ銀行
店名	七一八支店
店番	718
預金種目	普通預金
口座番号	1748173
加入者名	熊本県学校事務研究協議会

【大会要項掲載】

熊事研HP <https://ws.higo.ed.jp/jimuken/>

【問い合わせ先】

合志市立西合志第一小学校 川端 亨

Tel. 096-242-0103 Fax. 096-242-3842

E-mail kawabata-tr@tsubaki.higo.ed.jp

13 当日持参物

会員参加者

- 大会資料については、後日各地区理事を通して送付しますので、印刷の上、御持参ください。

会員外参加者

- 後日メールで御連絡します。

14 その他

- 会場の駐車場はありません。可能な限り公共交通機関を御利用の上、御来場ください。
- 大会当日、市民会館での飲食・喫煙はできません。
- 大会当日、昼食会場は準備していませんので御注意ください。
- 広い会場のため、空調により温度差が生じる場合があります。調整しやすい服装で御参加ください。
- 録音・録画及び第三者への提供はお控えください。

第 49 回熊本県学校事務研究大会 参 加 申 込 書（会員用）

所 属 名	氏 名	大 会	経 験 年 数	分 科 会 希 望
		参加	行政（ ）年	第 1 分科会
		不参加	県立（ ）年	第 2 分科会
		資料のみ	義務（ ）年目	第 3 分科会
				第 4 分科会

※該当するものに○

※希望の分科会に○

※経験年数は、臨採等の経験年数も含みます。

※経験の数え方は、○年目で数えます。

（例）令和 7 年度採用の場合は、1 年目になります。

※分科会につきましては、運営の都合上御希望通りにならない場合もありますので、御了承ください。

※「推奨キャリア」について

（経 緯）

平成 29 年度第 42 回大会よりキャリア別分科会を継続しておりますが、これまでは参加者様の経験年数に応じて、自動的に参加する分科会が振り分けられていました。参加者様からのアンケートで「自身のキャリアとは別の分科会に参加してみたい」という御意見をいただき、「推奨キャリア」を導入することになりました。

（申 込）

御希望の分科会へ申し込みいただきてかまいませんが、学校事務職員に必要と思われる能力・知識・意識について、キャリアに応じた課題及び目的設定を行い、分科会を設定しております。御自身のキャリアに応じた分科会へ申し込まれることを推奨いたします。

（参加分科会の決定）

申し込みいただきました分科会の推奨キャリアと、参加者様の実際のキャリアを比較し、下記の順で参加分科会を決定いたします。

- ① 推奨キャリアと実際のキャリアが合致
- ② 推奨キャリアと実際のキャリアが近い
- ③ 推奨キャリアと実際のキャリアが遠い

（決定分科会の通知）

御参加いただく分科会が決定しましたら、各地区理事様を通じて通知いたします。なお、上記理由以外にも、分科会場の収容可能人数に応じて参加分科会が御希望に添えない場合もございますので御了承ください。

（今大会での推奨キャリア）

- | | | |
|---------|------------------|---------------|
| 第 1 分科会 | 定型職員（ルーティーンワーカー） | 経験 1 ～ 3 年目 |
| | 調整職員（コーディネーター） | 経験 4 ～ 10 年目 |
| 第 2 分科会 | 企画職員（デザイナー） | 経験 11 ～ 20 年目 |
| 第 3 分科会 | 総括職員（アドミニストレーター） | 経験 21 年目～ |
| 第 4 分科会 | 全キャリア対象 | |